



「自産自消」のできる社会へ

私たちの身体は食べもので支えられ、

その食べものは土、つまりは自然によって育まれています。

自分の手で耕し、育て、食べる。

じさん じしょう

「自産自消」の輪を広げ、

人と自然の関係をもっと身近に、より豊かに。





Vision

“マイファームは「自産自消」の輪を広げることで、
人が自然を育て、自然が人を育てる未来を実現する会社です”

「自産自消」=自分たちでつくり、自分たちで食べてみる。

この言葉に、私たちマイファームが目指す理想の社会の姿があります。
自然に触れる楽しさ。自然と共に生き、それを仕事にすることの素晴らしさ。
その産物を食べ、自然について語り合い、感謝すること。人が作物を育てる
ように、人も自然に育てられること――。

人と農の距離が遠く離れたものになりつつある今。マイファームはもう一度、
自然の営みの中でのワクワクする気づきを呼び起こすための仕組みをつくり
たいと考えています。農にまつわる「ヒト・コト・モノ」という側面から多面的
に捉え、活動の一つひとつがつながり、輪となり、循環していくことで、人と
自然の距離が近い「自産自消」のできる社会を目指します。

人と自然の距離が近づく
自産自消の循環の輪



Message

農を起点に、次世代へと続く社会をつくる

故郷・福井県三国町での家庭菜園がきっかけで、野菜づくりと植物採集に没頭する少年時代。
その中で気づいたのは、耕作放棄地の多さや、後継者不足・高齢化による農家さんの減少、そして何よりも、社会の中で農や野菜の存在があまりにもぞんざいに扱われている現実でした。
こうした農をとりまく現状を見直し、矛盾を正したい、農業へのハードルを下げたいという想いから、マイファームを立ち上げました。

早く行きたいなら一人で行きなさい。遠くへ行きたいならみんなで行きなさい。
(アフリカのことわざ)

私が大切にしているこの信念のもと、社員、スタッフ、全国にいる仲間とともに、農を起点にした次世代に続く新しい社会づくりにチャレンジしていきます。

株式会社マイファーム 代表取締役

西辻 一真



西辻 一真 KAZUMA NISHITSUJI

2017年 総務省「ふるさとづくり大賞」総務大臣賞受賞
2021年 学校法人札幌静修学園理事長就任

1982年福井県生まれ、2006年京都大学農学部資源生物学科卒業。幼少期から農業が好きだった、という想いのまま、世界中の耕作放棄地が無くなり、皆が農業を楽しめる社会になってほしいと会社を設立。自産自消の理念を掲げ、体験農業事業、アグリイノベーション大学事業、流通事業、農家レストラン事業、農産物生産事業など、農業に関する多様で、新しい仕組みを産み出している。

Farms & Schools

ヒトUNIT

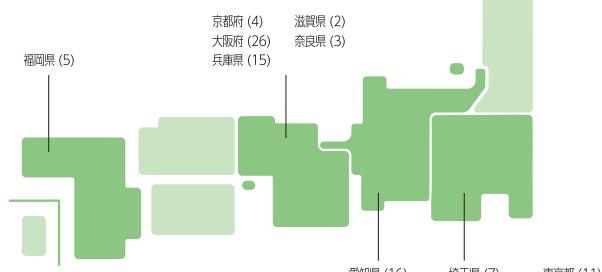
野菜づくりを楽しむ場と機会を提供する農業サービス事業、農業を未来へつなぐ人を育成・支援する教育事業など、農に関わる「ヒト」を育てる事業です。



自分でつくって自分で食べる 有機無農薬の野菜づくり
体験農園マイファーム

耕作放棄地や遊休農地と呼ばれる“眠れる農地”をリメイクして、都心部の方でも気軽に野菜づくりを楽しむことができる「体験農園」を全国で展開しています。「農地は農地のまま残したい」と考える地域の方々の思いを大切にした、笑顔あふれる場づくりが特徴。「すべての人が自分でつくって自分で食べることができる社会へ」の入口となる事業です。

体験農園マイファームは
全国に120カ所以上!



※農園数は2023年12月末時点



プラットフォーム型



未活用遊休地と野菜をつくりたい人、
野菜づくりを知りたい人と教える人、
野菜づくりに関わることの全てを結ぶ
次世代型マッチングプラットフォームです。

郊外+滞在型



茨城県笠間市にある笠間クラインガルテンでは、郊外における滞在型の新しい自産自消スタイルを提案しています。都心から90分の場所で「暮らしを楽しみ、豊かな循環をつくる」体験ができます。

グループ校
姉妹校



丹波市立 農の学校



みらい農業学校

「農（みのり）の学校」は、全国初の公設民営の農業学校として2019年に開校した、兵庫県丹波市が設置し当社が運営を行う有機農業が学べる全日制農業学校です。

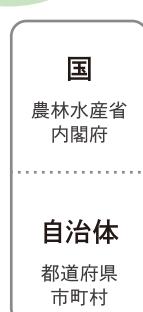
みらい農業学校は、福島県南相馬市が2024年4月に開校の全日制農業学校で、雇用就農の学びを強化したカリキュラムです。

学校法人札幌静修学園グループは、「札幌静修高等学校（全日制／通信制）」「アグリイノベーション大学校」からなる学園グループです。札幌静修高等学校の通信制課程では、アグリコースの運営を担っています。



その他事業

国・自治体と共に、学生・農業者・新規就農者を対象として
「未来の農業を担う人材」を育てる事業を行っています。



国・自治体との
連携事業



学生向け農業研修
(農林水産省経営局補助事業)

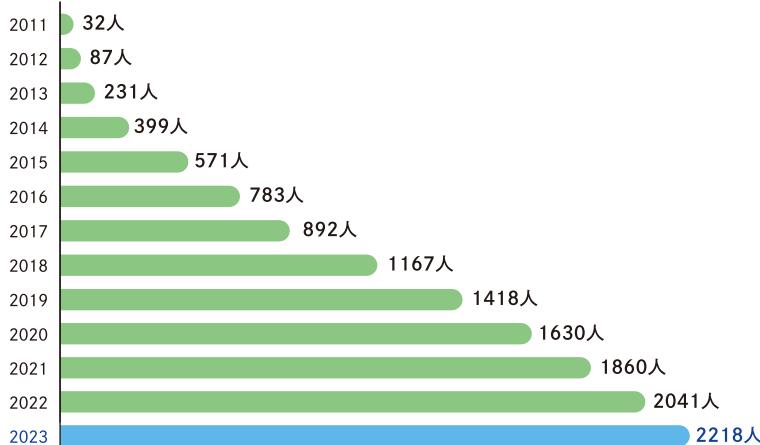
農業者向け経営塾
(都道府県とのコラボ事業)

新規就農者向け農業塾

その他

就農促進支援事業
(都道府県とのコラボ事業)

入学者数の推移(累計)※姉妹校含む 2023年12月末現在



Production & Consulting

コトUNIT

耕作放棄地解消のための新たな営農モデルに挑戦するマイファームの直営農場や、農業技術の知見とノウハウを生かした技術支援など、農の新たな「コト」を追求する事業です。

生産事業



日本国内における生薬の生産拡大や新たな営農スタイルを確立するため、自社農場での生産や研究支援を実施。また、農業×太陽光発電を中心とした新たな耕作放棄地解消モデルの構築や、農産物を使ったクラフトビール生産なども行っています。



生薬生産(茨城県など)



ソーラーシェアリング



畠咲くビール

研究開発／コンサルティング事業

資材開発および農業ICT/IoTなどの技術開発支援や、新規で農業参入を目指す企業への支援、産地形成・産地拡大のサポートなどを行っています。自社生産の強みを生かした実現性の高いご提案・コンサルティングが可能です。



エージェント事業

国籍や能力の多様な人に高いレベルの農業技術が得られる場を提供し、日本各地の農業の現場で活躍できる人材を育成します。



国・自治体との連携事業

国や地方自治体と連携し、農業政策の立案支援、新たな事業モデルの構築、研修、各種セミナーを開催しています。

連携事業の一例

農業を通じた地方創生 (内閣府・農林水産省・都道府県)

農業界における女性活躍支援 (農林水産省)

有機農業の研究開発・支援 (農林水産省)

Distribution & Marketing

モノUNIT

農産物の会員制宅配サービスやBtoB向けの卸売市場アプリなど、目利きとテクノロジーの両輪で、農産物という「モノ」を消費者に届ける・つなぐ役割を果たす事業です。



食べる喜びを、やっちゃん場から食卓に。
やっちゃんば俱楽部



新鮮な野菜・魚・肉などの食材と、全国各地の“旨いもん”をご家庭の食卓にお届けする、会員制の通信販売サービス。



ラクーザ
BtoB 向け卸売市場アプリ



農産物取引をもっとフェアにするためのiOS・Android向け卸売市場アプリを提供。生産者自身が自由に価格形成し、取引できます。

Ochanowa

神奈川県愛川町でお茶の生産・加工・販売に取り組んでいます。これまでの基盤を活かして、自社ブランドの6次産業化に挑戦をしています。



ドリアンマニアは、マイファームがマレーシアで管理、運営している圃場で作ったドリアンをお届けする通販サービスです。

安全・安心のマレーシア産高級ドリアンを日本でお召し上がりいただけます。

Global

グローバル事業

中国における自然教育・農業コンサルティング、インドネシアでの水稻栽培や台湾でのソーラーシェアリング、ハワイでの学校教育などを行ってきました。農業技術指導・支援における独自ノウハウを用い、海外展開しています。



Company Information



会社概要

社名	株式会社マイファーム (英文表記: MY FARM Inc.)
設立日	2007年9月26日
資本金	1億9750万円
役員	代表取締役 西辻 一真 専務取締役 浪越 隆雅 取締役 石原 北斗 林 久美 瀧口 直人 監査役 谷 則男 本木賢太郎 (AGRI法律会計事務所 弁護士) 末松広行 (元農林水産省 農林水産事務次官)
所在地	[本社・京都オフィス] 京都府京都市下京区東塩小路町607番地 辰巳ビル1階 [東京オフィス] 東京都港区三田2丁目14番5号 フロントウ三田508号室 [福岡オフィス] 福岡県福岡市博多区博多駅東一丁目14番3号 第2サンライト東口ビル1F [沖縄オフィス] 沖縄県那覇市久茂地1-1-1 パレットくもじ9F
グループ会社	株式会社静修アグリルネッサンス、合同会社アーフファーム、株式会社マイリトルファーム
主要株主	株式会社ツムラ、株式会社マイナビ、自然電力株式会社、株式会社welzo、DCMホールディングス株式会社、SBテクノロジー株式会社、カーコンビニ俱楽部株式会社、前田工織株式会社、東京センチュリー株式会社、ベルグアース株式会社、尾道産業株式会社、株式会社ラプラス・システム、株式会社富山、株式会社ナンバ、全国農業協同組合連合会
その他応援を頂いている会社	鎌倉投信株式会社
主要取引銀行	りそな銀行、京都信用金庫、京都銀行、三井住友銀行、滋賀銀行、日本政策金融公庫
主要取引先	農林水産省、内閣府、沖縄県、東京都世田谷区、兵庫県丹波市、福島県南相馬市、福島県浪江町、大阪府泉大津市、株式会社ツムラ、自然電力株式会社、株式会社マイナビ、学校法人滋慶学園、日本たばこ産業株式会社、カルビーかいつかスイートポテト株式会社 ほか

受賞歴

2022年6月	公益社団法人日本青年会議所「JCI JAPAN TOYP」農林水産大臣奨励賞受賞
2018年2月	農林水産省「未来につながる接続可能な農業推進コンクール」有機農業・環境保全型農業部門 生産局長賞受賞
2017年1月	平成28年度・総務省「ふるさとづくり大賞」総務大臣賞受賞
2013年7月	日本河川協会・第15回日本水大賞グランプリ受賞
2010年1月	環境省・総務省等主催eco japan cup2009ビジネス部門大賞受賞

出版

マイファーム荒地からの挑戦：農と人をつなぐビジネスで社会を変える (西辻一真・著／学芸出版社／2012年5月)
ぼくらは働く、未来をつくる。向井理×12人のトップランナー (向井理・著／AERA編集部・編／朝日新聞出版／2014年11月)
日英対訳 農業技術の教科書：Textbook of Agricultural Science and Technology (アグリノベーション大学校・著／一般社団法人農山漁村文化協会／2016年11月)

役員紹介

専務取締役 浪越 隆雅

1984年香川県生まれ。東京理科大学理学部卒業。2011年マイファーム入社後、複数事業の立ち上げに寄与し、現在は企業や行政を対象とした農業アドバイザリー業務に幅広く携わる。

取締役 石原 北斗

1983年千葉県生まれ。東京農業大学大学院農学研究科修士課程修了。ケニア農村部における環境保全型害虫管理技術に関する研究に取り組む。2012年マイファーム入社。生産や営農支援、技術開発に関わるプロジェクトを統括。

常勤監査役 谷 則男

1962年京都府城陽市生まれ。家業を継ぎ、湧水花卉・花壇苗・野菜苗生産の専業農家として現在に至る。全国農協青年組織協議会会长など要職を歴任し、現在は城陽市農業委員会会長を務める。



[本社] 京都オフィス

〒600-8216 京都府京都市下京区東塩小路町607番地
辰巳ビル1階

Tel 075-746-6213 FAX 075-746-6214

JR京都駅から徒歩7分



福岡オフィス

〒812-0013 福岡県福岡市博多区博多駅東一丁目14番3号
第2サンライト東ロビル1F

Tel 092-284-0831

JR博多駅から徒歩7分



東京オフィス

〒108-0073 東京都港区三田2丁目14番5号
フロイントウ三田508号室

Tel 03-6435-9675 FAX 03-6435-9676

都営三田線・浅草線「三田」駅 徒歩5分

JR山手線「田町」駅 徒歩8分



沖縄オフィス

〒900-0015 沖縄県那覇市久茂地1-1-1 パレットくもじ9F
那覇空港から車・バスで約15分

モノレール「県庁前」駅 直結



株式会社マイファーム

<https://myfarm.co.jp/>

